

ご挨拶

日本バルカー工業株式会社
代表取締役社長 兼 CEO

瀧澤 利一



謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

読者の皆様には日頃より本誌をご愛読いただき、厚く御礼申し上げます。

当社は、昨年創業80周年を迎える事ができました。これもひとえにステークホルダーの皆様のご支援の賜物とあらためて感謝申し上げます。

これを機に、昨年末、経営の効率化を図るとともに将来の事業拡張に備えて本社、東京事業所を集約して移転し、中長期的成長に向け新たなスタートの年を迎えました。また、予てより中国上海に生産、販売、開発のそれぞれの拠点を有し、中国市場へ積極的に展開しておりますが、昨年5月には新たに上海に人材開発センターを設立し、現地での人材育成、開発力強化により一層注力し、グローバルに活躍できる優秀な人材の育成をはかっております。

さて、市場に目を転じますと、経済面では円高の進行や原油、原材料などの価格高騰により景気の不透明感が一段と強まっており、企業を取り巻く環境は非常に厳しい情勢となってきております。一方、昨年は食品や建材など様々な業界において消費者の信頼を裏切る事件が続発し、企業のコンプライアンスに対する意識が厳しく問われ、安全性・信頼性へのユーザーの要望は、ますます強くなっております。

このような中、当社は企業理念であるThe VALQUA WAYすなわち「For the Benefit of Society／社会の発展のために」、「With Fairness／正々堂々と」、「For Stakeholders Worldwide／世界中の関係者へ」、「Through Creative Technology／独創的技術で」の4つのコンセプトをさらに浸透させ、当社のDNAとして全グループ社員の意識の隅々にまで根付かせ続けることが、当社の存在価値をもたらすものと確信しております。この理念の下に、お客様はじめステークホルダーの方々に、感動を与え自らも感動できるよう努力してまいります。

本誌においては、今後とも、お役にたてる情報をタイムリーに提供してまいりる所存ですので、引き続きご愛読くださいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願いいたしますとともに、読者の皆様の益々のご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。